

令和7年度
社会福祉法人
清修会
法人本部・介護老人福祉施設サンリバー
事業計画画

本部事業	会議・委員会	防災・衛生・建物管理	特養行事	デイサービス行事	研修活動	地域支援活動・ボランティア交流
4月	23 水 QOL向上委員会 5 土 業務改善委員会 16 水 医療・感染対策委員会 16 水 給食委員会 23 水 虐待防止・事故対策委員会	2 水 産業医薬所 浄化槽点検 (2回) 電気設備点検 EV保守点検	9 水 花見外出日 (2階) 16 水 花見外出日 (3階) 23 水 誕生日会	手作りランチ 誕生日会 手作りおやつ 他見外出 (3月下旬～4月上旬) 行事ボランティア訪問	9 水 認知症ケアについて (教育) 9 水 感染症1・6研修生について (医療・感染)	水 町川町地区地域づくり協議会 熊鷹ボランティア訪問 (112日)
5月	23 金 令和7年度安全衛生 31 土 第1回理事会 (決算・役員改選)	7 水 災害対策委員会 21 水 給食委員会 21 水 教育委員会	水 産業医薬所 浄化槽点検 (2回) EV保守点検	14 水 外出日 (2階) 21 水 外出日 (3階) 28 水 誕生日会	14 水 虐待防止について (虐待・事故) 14 水 事故対策について (虐待・事故)	水 町川町地区地域づくり協議会 熊鷹ボランティア訪問 (112日)
6月	21 土 第1回評議員会 (臨時評議員会) 21 土 第2回理事会 (理事長選任)	4 水 QOL向上委員会 7 土 業務改善委員会 18 水 医療・感染対策委員会 18 水 給食委員会 25 水 虐待防止・事故対策委員会	水 産業医薬所 消防設備点検 浄化槽点検 (2回) 変電設備年次点検 EV保守点検 定期清掃・害虫駆除	4 水 外出日 (2階) 18 水 外出日 (3階) 25 水 誕生日会	11 水 食中毒・感染症について (医療・感染) 11 水 災害対策BCP研修 (災害)	水 町川町地区地域づくり協議会 熊鷹ボランティア訪問 (112日)
7月	水 第1回職員健康診断 (全施設) 2 水 災害対策委員会 16 水 給食委員会	水 産業医薬所 浄化槽点検 (2回) EV保守点検	6 日 セブタ 9 水 外出日 (2階) 16 水 外出日 (3階) 23 水 誕生日会	誕生日会 七夕会 手作りおやつ 手作りランチ 行事ボランティア訪問 外出 (外食) 外出 (買い物) 外出 (七夕祭り)	9 水 身体拘束について (虐待・事故) 9 水 感染症対策BCP研修 (医療・感染)	水 町川町地区地域づくり協議会 熊鷹ボランティア訪問 (112日)
8月	2 土 業務改善委員会 6 水 QOL向上委員会 20 水 医療・感染対策委員会 20 水 給食委員会 20 水 教育委員会 27 水 虐待防止・事故対策委員会	水 産業医薬所 浄化槽点検 (2回) 電気設備点検 EV保守点検	13 水 外出日 (2階) 20 水 外出日 (3階) 27 水 誕生日会	誕生日会 手作りおやつ 手作りランチ 行事ボランティア訪問 外出 (外食) 外出 (買い物)	13 水 外部研修 (教育)	水 町川町地区地域づくり協議会 熊鷹ボランティア訪問 (112日)
9月	3 水 災害対策委員会 17 水 給食委員会	水 産業医薬所 浄化槽点検 (2回) EV保守点検 定期清掃・害虫駆除	3 水 外出日 (2階) 10 水 外出日 (3階) 17 水 敬老会 24 水 誕生日会	誕生日会 手作りおやつ 敬老会 手作りランチ 行事ボランティア訪問 外出 (外食) 外出 (買い物)	10 水 災害対策BCP研修 (災害) 10 水 補給について (医療・感染)	水 町川町地区地域づくり協議会 熊鷹ボランティア訪問 (112日)

令和7年度 社会福祉法人 清修会 法人本部・介護老人福祉施設サンリバー 事業計画

後期計画(10月1日～3月31日) 運営方針「安らぎと調和」 令和7年度運営目標「安心・安全なケア」

本館事業	会議・委員会	防災・衛生・建物管理	特養行事	デイサービス行事	研修活動	地域交流活動・ボランティア交流
10月	1 水 QOL向上委員会 4 土 業務改善委員会 15 水 医療・感染対策委員会 15 水 給食委員会 22 水 虐待防止・事故対策委員会	水 産業医事務所 浄化槽点検 (2回) 電気設備点検 EV保守点検	1 水 外出日 (2階) 8 水 外出日 (3階) 15 水 通足 22 水 誕生日会	運動会 誕生日会 手作りおやつ 手作りランチ 行事ボランティア訪問 通足 外出 (買い物)	8 水 食中毒・感染症について (医療・感染)	水 本町川町地区地域づくり協議会 協議ボランティア訪問 (112回)
11月	29 土 第3回理事会 (補正) 5 水 災害対策委員会 19 水 教育委員会 19 水 給食委員会	水 産業医事務所 浄化槽点検 (2回) EV保守点検	26 水 誕生日会	誕生日会 手作りおやつ 手作りランチ 行事ボランティア訪問	12 水 認知症研修 (教育) 12 水 緊急災害対策BCP研修 (医療・感染)	水 本町川町地区地域づくり協議会 協議ボランティア訪問 (112回)
12月	13 土 第2回評議員会 6 土 業務改善委員会 17 水 医療・感染対策委員会 17 水 給食委員会 24 水 虐待防止・事故対策委員会	水 災害対策BCP研修 (全事業所) 消防設備点検 水 産業医事務所 浄化槽点検 (2回) 電気設備点検 EV保守点検 定期清掃・害虫駆除	17 水 誕生日会 24 水 クリスマス会	誕生日会 手作りおやつ クリスマス会 手作りランチ 行事ボランティア訪問	10 水 身体拘束について (虐待・事故) 10 水 災害対策BCP研修 (災害)	水 本町川町地区地域づくり協議会 協議ボランティア訪問 (112回)
1月	水 第2回職員健康診断 (金施設) 21 水 給食委員会 水 災害対策委員会	水 産業医事務所 浄化槽点検 (2回) EV保守点検	7 水 春初め会 28 水 誕生日会	誕生日会 初節外出 (下旬に1週間を予定) 手作りおやつ 手作りランチ 行事ボランティア訪問	14 水 事故対策について (虐待・事故) 14 水 身体拘束について (虐待・事故)	水 本町川町地区地域づくり協議会 協議ボランティア訪問 (112回)
2月	28 土 第4回理事会 (予算) 4 水 QOL向上委員会 7 土 業務改善委員会 18 水 医療・感染対策委員会 18 水 教育委員会 18 水 給食委員会 25 水 虐待防止・事故対策委員会	水 産業医事務所 浄化槽点検 (2回) 電気設備点検 EV保守点検 雨水槽清掃	1 日 節分会 25 水 誕生日会	節分会 誕生日会 手作りおやつ 手作りランチ 行事ボランティア訪問	11 水 外部研修 (教育)	水 本町川町地区地域づくり協議会 協議ボランティア訪問 (112回)
3月	14 土 第3回評議員会 4 水 災害対策委員会 18 水 給食委員会	水 産業医事務所 浄化槽点検 (2回) EV保守点検 定期清掃・害虫駆除 浄化槽清掃	1 日 ひな祭り 25 水 誕生日会	誕生日会 ひな祭り 手作りおやつ 手作りランチ 行事ボランティア訪問	11 水 腰痛について (医療・感染) 11 水 災害対策BCP研修 (災害)	水 本町川町地区地域づくり協議会 協議ボランティア訪問 (112回)

令和 7 年度 介護老人福祉施設サンリバー 事業目標

令和 7 年度事業目標「安心・安全なケア」のもと、介護老人福祉施設サンリバーでは以下の方針を掲げ、目標に向けて取り組みます。

1、無線環境を活用した業務マニュアルの見直し

令和 6 年度に実施した無線環境設備の改築により、タブレット端末や見守りセンサーなどの無線通信を伴う機器類の接続数が大幅に増加しました。これまでタブレット端末は無線通信の過負担により、電子カルテ用、利用者娯楽用と台数を制限していましたが、次年度は新たに業務マニュアル用として各部署に導入を検討しています。業務マニュアル用は、これまで紙媒体となっていた業務マニュアルを動画形式とし自施設に沿った内容をタブレット端末に撮影、保存し、各担当者が分かりやすく編集、加工をして制作していきます。動画にすることで外国人技能実習生に対しても、これまで伝わりにくかった介護技術のポイントや災害時の対応などを映像で伝えることができ、伝達、理解に要する時間も大幅に短縮できることが見込まれます。

2、使用備品の安全管理

開設 20 年以上を経過し、これまでも多くの重要な機械設備等を経年劣化により更新を進めてきましたが、主に大規模設備を中心に行っており、利用者が日常的に使用する生活備品（机、椅子等）や、連日昼夜を通して使用される厨房関連の器具、備品等については、利用の停止、休止を行うことが難しく、点検や更新することができずにいました。日常的に使用するものこそ、目標に対して重要なものと考えられ、放置による故障、破損などから不用意な事故を引き起こさぬよう日常業務の中で備品等の点検時間を設け、必要に応じて速やかに更新を行うよう進めてまいります。

3、令和 7 年度での取り組み

（1）経営の安定化

ア 入院などによる空床期間の削減

新規入所者は安定して確保できており、入院による空床期間、新規入所者との入替による空床期間の削減が稼働率に大きく影響します。空床削減のため不要な入院に繋がらないよう嘱託医との連携を深め医療体制の強化を図ります。また長期に連続利用する短期入所者を特養入所契約に切り替えていくことで入替にかかる空床期間を削減していきます。

イ 経費率削減への取り組み

令和 4 年度からの物価、燃料費等の高騰により事務費、事業費ともに増額傾向となっています。今後も継続が想定されるため削減効果が高い設備更新や代替品などで効率化を図りながら経費の削減に努めます。

(2) 外国人技能実習生の拡充

令和 7 年 4 月にベトナム人技能実習生第 2 期生が 3 年の実習期間を終え、帰国を希望する実習生がサンリバーで 2 名、スマイルコート黒田で 2 名となりました。4 名の入替が必要となることから監理組合と協議のうえ、現在の外国人労働者市場の現状を確認し、令和 7 年 4 月から新たにミャンマーより技能実習生 4 名の入替を行うこととしました。

(3) 事例発表

令和 5 年度から東邦ガスエナジーエンジニアリングと協働して作成してきた災害対策 BCP について、令和 6 年度も引き続き、協働して BCP に基づく災害対策訓練、施設内研修を実施しました。これら当施設で行った BCP の取り組みをまとめ、愛知県、東海北陸ブロック等での老人福祉施設研究大会において事例発表する予定となっています。

令和 7 年度高齢者複合福祉施設スマイルコート黒田 事業目標

令和 7 年度事業目標「安心・安全なケアを」のもと、スマイルコート黒田として下記の方針を掲げ、ご利用様が快適に過ごして戴けるように努め、信頼される施設を目指して事業運営を行ってまいります。

介護付有料老人ホーム・短期入所生活介護事業

1、介護部

- ・職員一人一人が安全な介護の必要性和重要性を認識し、ご利用様に寄り添った的確な介護が提供できるよう努めます。
- ・介護技術の向上を図るため、外部研修への参加や内部研修の充実に努めます。
- ・看護部との連携を密に行い、ご利用様の異常の早期発見に努め、家族様へ早期報告ができるよう努めます。
- ・事故報告書・ヒヤリハット等の周知を通して、気づきや意識の向上を目指し質の高いサービスが提供できるよう努めます。

2、看護部

- ・定期的に勉強会を開催し知識を高めることで安心なケアに繋げてまいります。
- ・ご利用様に寄り添った看護を心掛け、小さな体調の変化も見逃さず、早期発見・早期対応に努めます。
- ・異常発見時・救急搬送等の際には、家族様とコミュニケーションを密にとり、臨機応変に対応できるよう努めます。

3、事務部

- ・来訪者の方と「最初に接する場」であることを意識し、共有スペースの整理・整頓、清掃等を心掛け衛生的で快適な環境の維持に努めます。また、身だしなみを整え、体調管理を徹底し安全にお客様を迎えられるよう努めます。
- ・介護支援専門員は、ご利用様・家族様の意向を聞き取り、ご利用様が安心・安全に穏やかに過ごすことができるよう的確な支援計画の策定に努めます。
- ・栄養職員は、嗜好調査等を通してご利用様の嗜好を把握するとともに、意見・要望も汲み取り食事面でより良いサービスが提供できるよう努めます。また、介護部・看護部と連携し、食事形態の見直しを適宜行い安心・安全な食事を提供するように努めます。

デイサービス事業

- ・ご利用様や家族様とコミュニケーションをとり、傾聴することで思いを理解し信頼関係の構築に努めます。個々のニーズや思いに寄り添ったサービスを提供することで、精神的な安心感、幸福感につながるよう支援します。
- ・定期的に研修を行い、業務中に発生したヒヤリハットを職員全体で共有し、事故防止の対策を講じることで介護事故が起らないようリスクマネジメントに努めます。

高齢者向け優良賃貸住宅事業

- ・入居者様に対し積極的な声かけ・挨拶を行い、日常的な会話を通してコミュニケーションを図り、併せて体調の把握に努めます。

令和7年度 児童養護施設「宇宙」 事業目標

令和7年度の法人目標「安心・安全なケアを」のもと、児童養護施設「宇宙」として、以下の方針を掲げ、発展、向上に努め取り組みます。

1 子ども達が安心・安全を感じられる生活

児童養護施設は、保護者が無い子ども達、若しくは何らかの事情で保護者に監護させることが適当でない子ども達が入所しており、中には虐待を受け、心理的課題を抱える子ども達も多くいます。そのため、子ども達に安心感を与え、安全な生活が送れるよう配慮した養育・支援に努めます。

- (1) 日々の生活の中で、子ども達ができるだけ落ち着いて、規則正しい生活が送れるよう信頼関係の構築と丁寧な支援に努めます。また、保護者にも安心していただけるようこまめに連絡・調整を行うよう努めます。
- (2) 子ども達及び職員が、施設で安心して、安全に生活できるよう策定した「安心・安全マニュアル」について、必要に応じて内容の精査・見直しを行い、改めて職員に周知します。
- (3) 日頃から保護者や各児童相談センター、学校との連携を密に行い、情報の共有化を図り、子ども達個々のニーズに応じた養育・支援方針を定め、職員全体に意識の共有を図るよう努めます。
- (4) 円滑・円満な自立又は家庭復帰等に向けて、児童相談センターや関係機関と緊密に連絡を行い、個々に適した養育・支援に努めます。

2 人材育成

安心・安全なケアを目指し、子ども達の意向を十分に踏まえた養育・支援ができるよう施設内研修を実施し、施設外研修にも参加します。また、引き続き次代のリーダーの育成・強化も図り、関係機関との交流にも努めます。

- (1) 子どもが権利の主体であることを念頭に置いた権利擁護に関する研修を実施し、専門性の向上を図ります。
- (2) 県内外の各種団体等の研修、専門的機関の研修、中堅職員やリーダー育成研修等にも継続的に参加し、専門知識を習得するとともに、他施設職員との情報交換や交流にも努めます。また、参加した職員が施設内で報告会を行い、施設全体で知識・意識の共有を図ります。
- (3) 関係機関、他施設等へ視察研修、インターンシップを行い、職員の知識、経験、人脈の幅を広げ、職員個々の資質向上を目指します。

3 人員・人材の確保

子ども達に対して、継続して安全・安心なケアを行うには、施設の職員が心身にゆとりを持てる職場環境にすることが必要であり、そのために人員の確保と職員の定着に向けて取り組みます。

- (1) 新卒者や既卒者の採用、経験者の中途採用などにつながるようホームページ等で施設の魅力を情報発信し、職員体制の充実に努めます。
- (2) 様々な問題や課題に対して、皆で相談し、助け合える雰囲気づくりなど、風通しの良い働き易い魅力的な職場づくりを目指します。
- (3) 職員の業務負担を軽減し、また職員の人材確保を図るため、「愛知県児童養護施設等体制強化事業」の活用も検討します。

4 「愛知県こども計画 はぐみんプラン 2029（仮称）」

愛知県は、少子化対策や子供・若者支援の取り組みとして、「あいち はぐみんプラン 2020-2024」の次期計画である「愛知県こども計画 はぐみんプラン 2029（仮称）」（2025 年度から 5 年間の計画）を策定します。当施設としても、この計画に沿った方向性での施設運営に努めます。

- (1) 愛知県が、子どもの権利擁護を目的として実施する様々な施策（「こども権利ノート※1」、「ミニレター※2」、「意見表明等支援員（アドボケイト）※3の派遣制度」）等に関し、児童相談センターと密に情報交換を行いながら、連携して対応します。

※1：権利の意味と権利が侵害された際の解決方法を説明した冊子

※2：心配事や不安、不満等を伝えるための手紙

※3：社会的養護下にある子どもの意見表明を支援する代弁・擁護者

- (2) 児童養護施設宇宙の次期社会的養育推進計画として「児童養護施設宇宙社会的養育推進計画（2025～2029 年度）」を策定しました。この計画に基づき、できる限り良好な家庭的な環境の中で養育・支援を行えるよう、引き続き施設の小規模かつ地域分散化、高機能化及び多機能化・機能転換に向けて取り組みます。